



御前崎市消防庁舎が完成



9月7日落成式でのテープカット



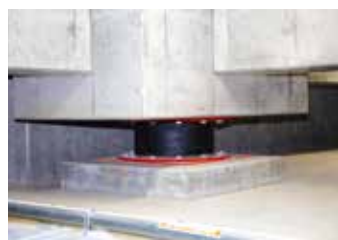
新たな拠点で地域を守る

～免震材料の不適合問題により、工事の完了が遅れた市消防庁舎の建築工事が完了し9月7日、新消防庁舎で落成式が執り行われました。新庁舎は、消防本部が入る免震構造で作られた庁舎棟や緊急車両を配備する車庫棟、待機棟があります。6階建てのA棟と4階建てのB棟からなる訓練塔2棟のほか、市民向けの防災学習・展示コーナーなども設けられ、模擬消火訓練や119番通報訓練などが体験できます。

9月17日から22日には、内覧会も開催され、市民らが新庁舎を見学しました。



A棟(左側)とB棟に分かれている訓練塔。火災時の煙を想定した訓練や放水訓練を実施できる。



①庁舎を支える耐震ゴム ②ホールには市民向けの展示資料や体験機器を設置 ③情報管理室 ④トレーニングルーム ⑤職員の仮眠室。3班に分かれた体制で、3人で一部屋を共用

